

少年連盟だより

ののさまといつしょ

— 第2号 —

発行 新潟教区少年連盟
〒940-24
新潟県三島郡与板町
新潟教区教務所内
tel 0258-72-2120
fax 0258-72-2536

元上組専徳寺仮の子

単位登録校紹介



みんな集まれ仮の子

みんな集まれ仮の子

第二土曜は お寺の日

お正信偈をつとめましよう
お念佛の声 すずやかに

ほとけ様のお話わかるかな
いつでもどこでもだれにでも
やさしいおこころ そそいでる

ゲームや歌でレクリエーション
外人さんとの英会話も楽しいぞ
MY NAME IS ホトケノコ

時にはけんかもするけれど
さいごは 笑ってなかなおり
おやつタイムでなかなおり

なむあみだぶつ 仮の子
第二土曜日 またおいで

96夏期少年少女研修会報告

新潟教区少年連盟のメイン行事であります「夏期少年研修会」が八月八日～九日にかけて、「見附市立海の家」を会場に開催されました。

今年は研修テーマを『いのちの尊さ』とさせていただき、参加者お一人お一人がいのちの尊さについて問題意識を持つて、ただくような研修会を目指しました。

開会式が終わって研修にあたつての趣旨説明の後、「阿弥陀様の願い」についてのご法話をご聴聞しました。

毎年のことですが、参加者はやはり海水浴が一番楽しみにしておられたようです。ご法話の時は眼そうにしていたのに、大きく広い海を眼の前にして時間が経つのを忘れて波と戯れていました。でも、それはスタッフの皆さんも同じでした。

大きく広く頼もしい海のような阿弥陀様の願いに抱かれて、いのちの尊さをそれぞれ考えさせていただいた一日間を過ごしました。

そして、開会式を前に研修会のまとめとして次の三点を参考者に感想を聞いてみましたのでご紹介いたします。

- ①「阿弥陀様の願い」のお話を聞いて感じたことは?

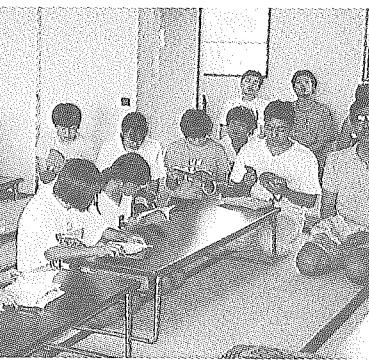
○ほくたちはあみださまのねがいをちゃんとときかなくちやいもだから、あみださまのねがいをちゃんとときかなくちやいけない。

○あみだ様に、こんなにきたいされているんだと思うと、何だかへんなことができなくなりそうな気がする。あと、きっとされいてとてもうれしい。

○一日一日をだいじにすごすこと。今日という日は、かえってこないから、後悔しない一日をおくること。仲間との一日一日の思いでを大切にする。

○あみだ様は、みんなかよくしてねと思っていると思う。私は、いじめられている人が何で学校に行かないのかなあと思う。でも、もし私がいじめられたら、学校へ行きたくない。

○「いのちの尊さ」のお話を聞いて感じたことは? ②この話を聞いて、命と物につながりました。



- つけるようにしよう。
- わたしたちの命は、ほとけ様
からいただいた、一つしかな
い大切な命なんだと思つた。
- 物はどれだけ役に立つかが
大切だそうです。私もこれからは、物をはじにしたいで
す。命というのは、二度とな
いから、かけがえのないもの
だそうです。私も一つしかな
い「いのち」をはじにした
いです。

(3) お寺をどのように思つていま
すか?

- お寺はおきょうをよむところ。
- あみだ様はとつてもえら
い。このお寺はすつごくえら
いところです。あみだ様はき
れいな光をだして人びとを
守つてしまわせにする。お寺
はすつごくいいところです。
- 少しかるつぱくて、おしゃ
とこぞうがいるところ。
- お墓にいくとおばけが出そ
でこわい。
- サマースクールのように遊
んだり、いろんなことをおしえ
てもらつたり、「おきょうやい
ろいろおしえてくれたりして
すごくいいことだと思つた。

少年教化活動推進にむけて

新潟教区教務所長 吉井誠昭

平素は少年教化活動にご尽力
を賜り、篤く御礼申し上げます。

さて、今日では教団の内外を
問わず様々な問題が山積してお
ります。特に、今日的課題とし
て次代を担う人材の養成があげ

られます。

私達は混迷する社会の中で
様々な問題に応えると同時に、
お念仏のお心をいただいて次代
を担つて御同朋の社会を実現す
る推進者を育てていかなければ

なりません。少年教化活動推進
により一層のご協力をお願ひ申
し上げます。

少年教化寺族婦人研修会に参加して

新潟組 林徳寺 真谷直子

十月一日、二日と御本山に於
きまして少年教化寺族婦人研修
会が開かれました。わが子を育
てるのも精一杯のわが身を思う
と参加がためらわれましたが、
何の経験も無い者こそ参加して
ほしいとの教務所のお勧めに甘
え、参加させていただきました。

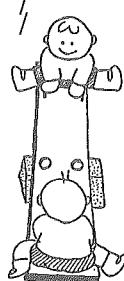
基調講演では、外松太恵子先
生の毎日の体験に根ざした具体
的なお話をお聞きすることがで
きました。特に「お寺は子ども
の心の居場所」になつてほしい
というお話、また、お寺に集う

子どもには、無条件の肯定的配
慮や共感的理解、常に態度と心
が同じであるということを忘れ
ずに接してほしいというお話が、
笑いや涙と共に心の奥底までし
みいつてくるようでした。同時に
に寺族でありながら毎日の日暮
らしに追われ、深くをみつめず
にうかうかと過ごしている自分
が恥ずかしくもありました。

事例発表では、三教区の代表
者によつて、すばらしい実践が
報告されました。新潟教区から
も、与板組長明寺前波聖子様よ

り、日曜学校を継続してこれら
た経験や、様々子ども達の実像、
それに対処する方法等お話を頂き、
若きホーリーに期待が高まりまし
た。模擬日校では、明日にもス
タートできるようと、実際に
体を動かして参加者ゲームをして
たり歌つたり大変な盛り上がり
ようでした。

全国の寺族の方々と交流もで
き、この経験を少しでも生かし
ていきたいものと、関係者各位
に感謝致しております。



新潟教区少年連盟年間行事

| 年 間 行 事 | 開 催 場 所 | 96年度開催期日 |
|------------------|-----------|-----------|
| 総会 | 魚藤 | 4月1日 |
| 少年教化推進員養成研修会 | 山科別院 | 6月25日～27日 |
| 夏期少年研修会 | 見附市立「海の家」 | 8月8日～9日 |
| 龍谷大学宗教教育部夏期巡回伝道 | | 8月17日～26日 |
| 少年教化寺族婦人研修会 | 山科別院 | 10月1日～2日 |
| 連盟誌「ののさまといっしょ」発行 | | |
| 子ども会指導者研修会 ★隔年開催 | | |
| 第1ブロック少年連盟指導者研修会 | 築地別院 | 未定 |
| 少年連盟中央研修会 | 本願寺・大谷本廟 | 3月26日～28日 |



蓮如上人500回遠忌記念 子どもの集い(仮称)のご案内

- 法要日 1998(平成10)年4月3日(金)
- 募集人員 約30名
- 対象 小学校4年～中学校1年
- 開催場所 本願寺
- 宿泊 尾張屋旅館(新館)

※詳細は後日ご案内させていただきます。

